

農地からの土砂流出対策について(大雨・台風時)

【土砂流出対策、農業用施設の事前点検】

市では、農地からの土砂流出防止のため、土砂流出防止柵の設置や土のう袋の配布などの支援を行っています。

台風や大雨の前には、農地周辺の点検や土のうの設置、排水路の清掃などの対策をお願いします。

なお、流出した土砂の撤去は原則として耕作者・所有者の皆様をお願いしています。土砂流出が原因で事故等が発生した場合には責任が問われることもありますので、速やかな撤去・清掃をお願いします。

地域の安全確保のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

台風の影響が考えられる場合の対策方法

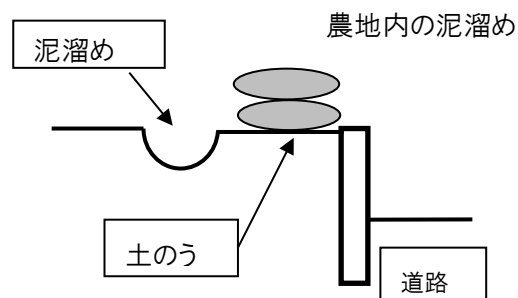
圃場管理	○畑の際まで耕うんしないようにします。 ○畑に溝（泥溜め）などを掘り、土砂がすぐに畑の外へ流れないようにします。
流出防止	○土のうを積むようにします。（法肩部分に２段以上積むのが効果的です。） ○馬入れ部を足場板等でとめるようにします。
日常管理	○こまめに排水溝を清掃するようにします。 ○溝が埋まったままにならないよう、こまめに泥をあげるようにします。

※土のう袋が必要な場合は、農政事務所までご連絡ください。

※このほか、農地内にある農業用施設や看板など、風で飛ぶことがないか、倒れて周辺に被害を及ぼすことがないかなど、あらかじめ点検をお願いします。



馬入れ部を足場板で止めている様子



横浜市みどり環境局
北部農政事務所 TEL 948-2480
南部農政事務所 TEL 866-8493